

PTAホームページについて

この資料は**18年度PTA実行委員会**で行った
PTAホームページのプレゼンテーションを
まとめたものです
18年度大田

PTAホームページの目的

活動の種として

作ること自体が目的

達成感・充実感

誰でもできるものを

情報発信源として

2つの
方向性

内容の充実が目的



閲覧者からの評価

担当者が限定される

いざれにしてもよくある話

内容が貧弱なページ

更新されていないページ

とても充実したページ　ただし数年前で更新が止まっている

附小のホームページも百周年の時のまま、しばらく止まっていました。

PTAホームページのジレンマ

数年で担当者が居なくなり、

更新が滞る

⇒ 日付が古くと見てもらえない

更新したくても時間がなく

年度途中でパタッと止まる

⇒ 日付が古くと見てもらえない②

予定など保護者向け情報が

充実したものを作っても

子どもの安全をおびやかす

引き継げる人が居ない

⇒ 伝えたい情報が発信できない

⇒ 結局内容の充実が図れない

○更新が大変　○載せられる情報も無い

「 (沈黙) 」

そこで！

最新の情報をどんどん・・・載せません

そういうものは学校からのお便りや「とうげん」でお伝えを。

そして・・・

基本的に更新しません

学校の理念や、校章や、住所はそうそう変わりませんね？

更新しないできない ではなく、

更新する必要がない ホームページ

P T Aの理念など基本的に変わらないものをしっかりと充実した内容で発信。

つまり、

学校要覧のP T A版

とも言えるかもしれません。

では、どのようなホームページをつくるためのポイントは？

附小PTAホームページの2ポイント

★受け継がれていくものを表現

「X月X日 私たちは○○をしました」

ではなく

「私たちは○○をしています」

これで何年たっても○○している限り更新不要です。

例 「ソフトボールサークルでは

親子ソフトボール教室を

開催しています。」

★時期をはっきりさせない（えーっ！？）

「x x年度の目標は・・・」

ではなく

「今年度の目標は・・・」

「x x年度からは・・・」歴史はOK

『なんだ更新されてないんだ』と思うと人は、

そこから先へ進む気がなくなってしまいますので。

PTAの活動はいきなり大きくは変わりません。

内容はまだまだ新鮮なのに見てもらえないのは寂しい。

基本方針

= 今回のホームページは情報発信型 =

1. 情報発信の基本に立ちかえる。

「誰のために何を発信するか」目的を明確に。

保護者向けには本校 P T A を基本から解説

- ・各委員会のしくみ、恒例活動
- ・各サークルの根幹を成す活動
- ・全国の中で本校 P T A の置かれている立場

来訪者向けには本校の安全への取り組みを情報提供

2. アクセシビリティへの配慮をがんばる

大学ホームページの情報を参考に

昨今の技術面の課題へ積極的に取り組む。

3. 明るく楽しくをめざす。

アルバムのページを設けます。

コンセプトカラーを設定

夏服の青色 冬服の紺色 肌色 の三色

※アクセシビリティへの配慮では

文字サイズを変更できます

文字サイズに合わせて画像も拡大縮小します

配色・コントラストへ配慮しています

メニューの形が統一されています

アクセスキー（キーボードでのメニュー操作）を設定

音声読み上げに対応

携帯電話からの閲覧に対応

HTML4.01Strict 準拠

(一番基本的で厳格なホームページの仕様です)

などなど

以上